

広域スポーツセンター情報

H24. 10/11 月号

第1回フォローアップセミナー開催

平成24年9月30日（日）福島市の杉妻会館にて平成24年度の第1回総合型地域スポーツクラブフォローアップセミナーが開催されました。

セミナーⅠでは、県文化スポーツ局スポーツ課の田中邦宏指導主事から今後の総合型クラブに必要なマネジメントとして、クラブに企業経営の考え方を取り入れる事の重要性についてのお話がありました。わかりやすい例を挙げながらの講義でした。

セミナーⅡではスポーツ法務事務所代表である谷塚哲（やつかてつ）氏からはクラブに関する法律の観点から具体的にわかりやすくこれからのクラブ運営に携わる時に注意しなければならない点や見直さなければならない点についてのお話がありました。

セミナーⅢでは、かつらおスポーツクラブの会長で県ユニオンの会長でもある中島道男氏から「身の丈のクラブ」というクラブ運営の在り方の根本となるお話をいただきました。

セミナーが終了し、提出していただいたアンケートの中にも「内容がとても充実しており、こういうセミナーをもっと続けてほしい」という回答が多数ありました。

12月初旬にも、第2回のフォローアップセミナーを企画していますので、たくさんの参加者が来ていただけるよう、充実した内容のセミナーを考えています。



会場の様子



谷塚 哲（やつかてつ）氏



中島 道男 氏



田中 邦宏 指導主事

平成24年度うつくしま総合型スポーツクラブ ユニオン交流事業

＜研修会の部（シンポジウム）＞

日 時：平成24年10月12日（金） 16：30～18：00

会 場：福島県柳津町 やないづふれあい館

「新・クラブ運営を考える～これからのクラブに求められるもの」と題し、県内外の現場で活動中の講師が、経験から感じる「本音」を語り合いました。質疑応答を通じて、参加者自身考え、明日のクラブ経営のヒントになる機会となりました。



＜シンポジスト＞

鹿内 葵氏（青森・スポネット弘前）

司東 道雄氏（岩手・フォルダ）

遠藤ノブ子氏（福島・ならはスポーツクラブ）

＜コーディネーター＞

湯田 賢史氏

＜シンポジスト紹介＞

- 鹿内 葵氏（NPO 法人スポネット弘前・クラブマネジャー：青森県弘前市）

クラブ立ち上げから関わり、平成15年から活動開始、平成17年にNPO取得。平成17年から平成20年までは広域スポーツセンター指導員を務め、現在会員400名、14の定期種目、70名のスタッフを抱える大規模クラブのマネジャーとしてその輪の中心になり活躍中。

- 司東 道雄氏（NPO法人フォルダ・ゼネラルマネジャー：岩手県北上市）

平成14年～15年まで北上東陸クラブマネジャーを務め、翌16年からフォルダ「言いだしっぺ」として活動開始。理事、理事長を歴任し、現在はゼネラルマネジャーとして、「市民・県民のために走ってます！」をモットーに活躍中。（研修会後も埼玉県の研修会講師として走って行かれました…）本職は、お寺の住職です。

- 遠藤ノブ子氏（ならはスポーツクラブ・ゼネラルマネジャー：福島県楡葉町）

スポーツ推進委員（旧体育指導員）として、平成14年度設立当初からクラブ運営に携わり、平成19年度よりクラブマネジャーとして400名の会員を支える事務局に関わる。原発事故に伴う避難生活をご自身も続けられる中、一時クラブは休止状態に陥ったものの、会員との絆を原動力にクラブを再開し活躍中。

＜コーディネーター＞

- 湯田 賢史氏（うつくしま総合型スポーツクラブユニオン理事長）

ひのきスポーツクラブのゼネラルマネジャーとして、奥会津の恵まれた自然とコミュニティーを結びつけた活動をクラブに取り入れ、独自の活動を展開中。

はじめに、所属クラブの組織、活動状況が紹介されました。続いてコーディネーターの湯田氏から地域性や世代の特徴を生かしたクラブ経営について問いかけがあり、シンポジストに語っていただきました。

会員や指導者の集め方のポイント、参加者・指導者の「人の循環」の仕組み作りとこつ、変化に対応できる組織の柔軟性の確保、スポーツ活動にとらわれないプログラムの柔軟なアイデア、発想から実現化のための工夫、さらにマンパワーとしてボランティア・スタッフの活用、会員間、クラブとのコミュニケーションといったキーワードを示していただきました。

70数名の県内の総合型クラブの会長、クラブマネジャー、事務局担当の方々が参加し、質問・感想が自由に飛び交う和やかな雰囲気の中で会が進んでいきました。

気がつくという間に時間が経ち、終了時間を惜しむ参加者の声があちこちで聞かれました。参加者にとって、明日からでも活用できるアイデアがあり、刺激を受けた研修会となりました。



「会場の様子」



鹿内 葵 氏



司東 道雄 氏



遠藤ノブ子 氏



＜ウォーキングの部（「赤べこ発祥の地」柳津町で交流イベント開催）＞

2日目は、「ウォーキング in 柳津」が、秋晴れの下行われました。160数名の参加を地元マスコットの「うとちゃん」「うとこちゃん」が迎え、やないづふれあい館駐車場を開会式会場にし開催されました。

スタートに先立ち開会式では、井関柳津町長様、長岐うつくしま広域スポーツセンター長よりご祝辞、ご挨拶をいただきました。

ウォーキングの部は、中島会長の合図でスタートを切りました。柳津町内7kmのコースの途中は、紅葉にはまだ時期が早かったのですが、豊かな山なみ、川面を渡るそよ風を受けながら柳津町の自然を楽しみました。福満虚空蔵尊圓蔵寺や奥の院弁天堂史跡を楽しみ、名物あわ饅頭や栗まんじゅうに舌鼓を打ち、汗をかいた後に弘法大清水を味わい、ゴール後には豚汁で空腹を満たし、参加者同士で会話が弾んでいました。柳津町の秋の1日を満喫できたウォーキング大会になりました。

開催地の柳津町観光ボランティアガイドの皆さん、柳津町交通安全指導員の皆さん、また柳津町の皆様にはご協力いただきありがとうございました。特に、本交流事業を支えていただきました会津地区ユニオン、地元柳津町の赤べこトータルスポーツクラブの皆さんにお礼を申し上げます。



＜参加者全員で集合写真＞



うとちゃん、うとこちゃんの出迎え



急遽、柳津にゆかりのあるロンドン五輪ボクシング代表須佐勝明選手も参加していただきました。

文部科学省委託事業広域スポーツセンター機能強化事業
～地域におけるスポーツ科学・医学・情報支援～
第2回評価委員会が開催されました

1 日 時 平成24年11月20日（火） 14:00～15:30

2 会 場 福島市男女共同参画センター ウィズもとまち

3 内 容

本事業では、再委託先となる福島大学地域スポーツ政策研究所の安田俊広准教授に調査を依頼し、大学と連携しながら、より多くの方々が運動を継続できる支援方法と健康増進のために運動行動が必要な人々をスポーツ活動に誘うための支援方法を明らかにしていく調査を行っています。そして、広域スポーツセンターとしては、そこで明らかになった情報を総合型クラブ関係者だけでなく様々なスポーツ団体に発信していくことで地域スポーツ活動に寄与し、スポーツ実施率の向上にも繋げていこうと考えています。

第2回となる今回の評価委員会では、広域スポーツセンターからの情報発信についての意見を評価委員の方々からいただきました。

＜協議された内容＞

- 広域スポーツセンターホームページからのアプローチについて
- リーフレットを作成してのアプローチについて
- 報告書を作成してのアプローチについて

4 評価委員

委員長 花井 宣明（学識経験者）

副委員長 水戸眞由子（福島新体操クラブ代表・福島市スポーツ推進委員会委員）

委 員 齋藤 徳子（元NPO法人あづまスポーツクラブチーフマネジャー・飯野学習センター館長）

堀川 哲男（公立藤田総合病院長・財団法人福島県体育協会スポーツ医科学委員会委員）

※堀川委員は講義のため、今回は欠席でした。

長岐 博（うつくしま広域スポーツセンター長）



委員の皆様には、貴重な意見を多数いただきました。
第3回評価委員会は1月に予定しています。

ウォームアップ・ジャパン from Tokyo

第2回ふくしま大運動会 in いわき

東京都、日本スリート会議とともに“東日本大震災における復興支援のため仲間や家族とスポーツをとおして絆を深めるとともに、総合型地域スポーツクラブ間の交流を図り、いわき市の復興に向けた一助とすること”を目的に、ウォームアップ・ジャパン from Tokyo「第2回ふくしま大運動会 in いわき」が10月20日（土）秋晴れのいわき市上荒川公園内、総合体育館・陸上競技場で開催されました。当日は、小・中学生、高校生を中心に、総合型クラブ会員、保護者、観客あわせて2000名以上の参加者が、する・みる・ささえる、といった様々な形で1日スポーツを楽しみました。

大運動会には、オリンピック、日本代表選手、市民の皆さんにダンス教室を主宰している講師の方々を迎え、各種スポーツ教室やアスリートトーク、体験教室を実施しました。

講師陣は、陸上競技の朝原宣治選手、江里口匡史選手、サッカーの三浦淳寛選手、バレーボールは永富有紀選手、トランポリンの伊藤正樹選手、岸彩乃選手、卓球では平野早矢香選手、アルティメット（フライングディスク）は本田雅一選手、渡部貴人選手、堀本航生選手、上原良寛選手、ヒップホップ・ダンスの齋藤侑希さん、小松恵里子さんでした。参加された方々の笑顔がとても印象的でした。また、お昼をはさんでテコンドーの岡本依子選手、フェンシングの太田雄貴選手、朝原宣治選手、平野早矢香選手にはトークに参加いただき、オリンピックや競技人生にまつわるお話し、夢を持って取り組む大切さを熱く語っていただきました。

いわき地区の総合型スポーツクラブユニオンの方々には、スポーツ体験教室やクラブ活動の紹介をしていただき、老若男女に関わらず気軽にスポーツに接していただく機会を設けていただきました。

昨年度に引き続き開催されたイベントでしたが、今年は内容もバラエティに富み、市民の皆さん、ボランティアの方々、関係者の皆様に支えていただき成功裏に終了することができました。お礼申し上げます。



「開会式（陸上競技場）」



「陸上教室」



「アルティメット」



「ヒップホップ・ダンス」



「トランポリン」



「バレーボール」



「総合型クラブによるレクリエーション」



「地元新体操チーム」



Power of Sports in Fukushima
“スポーツの力でニッポンを元気に”



「卓 球」



「いわき総合型スポーツクラブユニオン・PR ブース」



「閉会式」



「アスリートトーク」

第6回県北地区総合型地域スポーツクラブ交流イベント 「今秋は大玉でウォーク」

- 1 主 催 総合型地域スポーツクラブ県北ユニオン
- 2 日 時 平成24年11月4日(日) 9:00~15:00
- 3 会 場 大玉村農村環境改善センターグラウンド

前日までは雨天強風でしたが、絶好のウォーキング日和に恵まれ、第6回となる県北地区交流イベントが大玉村で開催されました。参加者188名が6kmと10kmコースに分かれ、大玉村の自然に触れながらウォーキングを楽しみました。

開会式終了後、参加者188名で記念撮影をしました。皆さん元気いっぱいです。



「スタートです」



終了後はおおたまスポーツクラブの方々が作った牛汁に舌鼓をうちながら、交流を深めました。



県北ユニオンの方々です

今回で第6回となる交流イベントでした。企画から当日の運営まで、広域スポーツセンターが主導するのではなく、県北ユニオンが主体となって開催され、自立を目指した運営となっています。

また、参加者188名の清々しい表情が成功を物語っていました。小林会長や藤野理事長をはじめ、主管的立場でご尽力いただいた「おおたまスポーツクラブ」の方々に感謝申し上げます。

平成24年度中通り県中・県南クラブ交流大会

- 1 日 時 平成24年11月23日（金）9：00～14：30
- 2 場 所 安積総合学習センター
- 3 内 容 スーパーカロム（彦根市発のニュースポーツ）

中通り県中県南地区総合型地域スポーツクラブの87名が参加し、午前はリーグ戦、午後からはリーグ戦での順位に応じてトーナメント戦を行いました。

午前はルールや弾く加減を確認しながら穏やかに取り組まれていましたが、午後になると一投一投に歓声が沸き、白熱した試合が展開されました。



「全員で集合写真」



「渾身の一投」



「試合の様子」



「優勝の緑ヶ丘Aチーム」
「表彰状と賞品が授与されました」

今回は「顔の見える交流大会」をテーマとして1会場1種目で開催され、各会員、クラブ間の交流が一層深まった交流大会となりました。

交流大会に向けて準備を進めていただいた実行委員をはじめ、当日のルール説明や審判を担当していただいた郡山市スポーツ推進委員の方々に感謝申し上げます。

相馬ユニオンイベント情報

平成24年10月14日（日）に、「笑顔いっぱいめぐりあい」をテーマに「南相馬市元気俳句ing」が秋晴れの下、原町区の東ヶ丘公園で開催されました。「キッズニア東京」のスタッフによる準備体操やウォーキングをしながらクイズに答えたり、俳句を詠んだりアイデアあふれる楽しいイベントでした。

今回のイベントは原町区にある4つの総合型クラブが協力し、スタッフとして、参加者として一日気持ちの良い汗をかくことができたようです。



平成24年10月28日（日）には、相馬市のスポーツアリーナそうまにてスポーツフェスティバルが開催されました。こちらのイベントも相馬ユニオンの交流イベントの一環として、そうま中央スポーツクラブが中心となり、広く市民の皆さんのために実施することができました。バドミントン、スポーツチャンバラ、ソフトバレーボール、卓球、弓道、太極拳、カンフー、パドルテニス、将棋等数多くの楽しめる種目が用意され、親子連れや高齢者の方々も一日楽しむことができたようです。



南会津地区総合型スポーツクラブ交流イベント

「ドッチビー個人総合選手権大会」

- 1 日 時 平成24年11月13日（火）18:15～21:00
- 2 会 場 伊南地区交流センター
- 3 内 容 ドッチビー
- 4 講 師 渡部 貴人氏（株式会社ディスクビレッチ）

南会津地区総合型スポーツクラブユニオン交流イベントが開催されました。内容は、ドッチビー個人総合選手権大会（ドッチビーディスタンス、ドッチビーMTA、的当て）でした。各クラブ関係者が集まり、終始和やかな雰囲気での競技が進められました。



「全員で集合写真」



「渡部 貴人氏」



「デモンストレーション!!」



的当て



閉会式（表彰）の様子



企画から当日の運営まで、広域スポーツセンターが主導するのではなく、南会津地区総合型スポーツクラブユニオンが主体となって開催され、自立を目指した運営となっていました。馬場会長や各クラブのクラブマネージャーをはじめ、主管的立場でご尽力いただきました「いな夢クラブ」の方々に感謝申し上げます。

東北ブロッククラブミーティング 2012 が開催されました

東北ブロック内における総合型クラブの「現状の把握」、「今後の自立」の共有理解を目的に開催されました。2日間を通して各クラブの紹介や課題、これからの取り組みについて情報交換され、今後のクラブ運営のヒントを得るミーティングになりました。

- 1 期 日 平成24年11月3日～4日
- 2 場 所 青森県総合社会教育センター

＜11月3日（土） 東北ブロック参加者153名（内福島21名）＞

【講演】～わが国のスポーツ政策の動向について～

【報告】～SC全国ネットワークアンケート結果について～

【パネルディスカッション】～総合型クラブのこれからについて～

【グループディスカッションⅠ】



「パネルディスカッション」



「グループディスカッション」

＜11月4日（日） 東北ブロック参加者149名（内福島22名）＞

【事例発表】～自立に向けたクラブの取り組みについて～

【グループディスカッションⅡ】



「事例発表」



「地方企画班 湯田さんの総括」

第5回全国スポーツクラブサミット開催

1 期 日 平成24年11月10日（土）～11日（日）

2 場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター

3 日 程

<第1日目>

- 特別講演① 2020年オリンピック・パラリンピックを日本で！
講演者：松永竜太氏（東京都スポーツ振興局招致推進部 部長）
- 特別講演② スポーツ基本計画と地域スポーツクラブの推進について
講演者：森岡裕策氏（文部科学省スポーツ・青少年局スポーツ振興課スポーツ連携室長）
- 特別講演③ 健康日本21（第2次）の概略と今後について
講演者：菊地直紀氏（厚生労働省健康局がん対策・健康推進課 課長補佐）
- スポーツ振興くじ(toto)と総合型地域スポーツクラブの活動助成
講演者：清野千春氏（日本スポーツ振興センタースポーツ振興事業部助成課 課長補佐）

<第2日目>

- 事例発表 Aスポーツクラブの継続的発展と自己財源の確保
～多世代にわたる会員募集の広報活動～
コーディネータ：松岡宏高氏（早稲田大学 准教授）
事例発表者：菊地正氏（NP0 法人高津総合型スポーツクラブ SELF 副会長）
- 事例発表 Bスポーツクラブの継続的発展と自己財源の確保
～公共の施設の指定管理者の参入～
コーディネータ：柊巖氏（日本体育施設協会 副会長）
事例発表者：高橋靖（NP0 法人ハピネスとよさか 次長兼総務主幹）
- 事例発表 Cスポーツクラブの継続的発展と自己財源の確保
～高齢者の健康づくり運動プログラムの作成とその導入～
コーディネータ：山口泰雄（神戸大学 教授）
事例発表者：坂口正信（NP0 法人スポーツクラブ21はりま 事務局長）



出席者は、全国の各都道府県から総合型地域スポーツクラブに携わっている方、商業ベースのスポーツクラブのインストラクターが集まった会議であった。スポーツクラブのインストラクター方々は上級クラブマネジャーのライセンス所得も兼ねていました。

2020年の東京オリンピック招致特別講義があり東京都ばかりではなく日本全国民が東京招致を盛り上げていかなければならないという話がありました。

参加した方々はクラブのことをそれぞれが一生懸命考えて会議に臨んでいる様子がうかがえた。それゆえに2日目のコンサルティングコーナーでは、事例発表をした方のクラブと比較して自分達のクラブに足りないものは何なのか、自分のクラブの課題解決に向けてどうすべきかなど、真剣に質問する場面

がみられた。しかし、事例発表をしたクラブも最初から大きかったわけでもなく、最初からうまくクラブ経営をしていたわけでもなく、それなりの苦労があって今がある、だからこそ、今地道にやっている活動をいかに継続していくかが大切であるかというクラブの根っこにもつながる話を聞くことができました。



「開会あいさつ 小野清子氏（日本スポーツクラブ協会 名誉会長）」



「祝辞 嶋倉剛氏（文部科学省スポーツ・青少年局スポーツ振興課 課長）」



「祝辞 松永竜太氏（東京都スポーツ振興局招致推進部 部長）」

うつくしま広域スポーツセンターからのお知らせ

- ◇ うつくしま広域スポーツセンターのホームページに各クラブの活動を掲載しております。

ホームページアドレス(<http://www.u-kouiki.jp/USC.html>)

- ◇ 各クラブの情報を最寄りの広域スポーツセンターにお寄せください。

連絡先：うつくしま広域スポーツセンター [TEL:024-526-4680](tel:024-526-4680) FAX:024-526-4681

浜通り広域スポーツセンター [TEL:0246-29-8608](tel:0246-29-8608) FAX:0246-29-8608

会津広域スポーツセンター [TEL:0242-37-0588](tel:0242-37-0588) FAX:0242-37-0933

- ◇ 福島県体育協会のホームページもぜひご覧ください。

ホームページアドレス(<http://www.sports-fukushima.or.jp/>)